

2025年 矢向あけぼの保育園だより



先日までは、夏のような暑さから急に気温が下がり、一気に冬のような気候になりました。今年は穏やかな季節の変化というよりも、激しく変わっていくので子どもたちも体調がぐずれやすくなっています。近隣の小学校では、インフルエンザが流行し学級閉鎖が相次いでいます。病院もインフルエンザの患者であふれているので、別な病気の時は午前遅くか午後の受診をすすめますとのことでした。

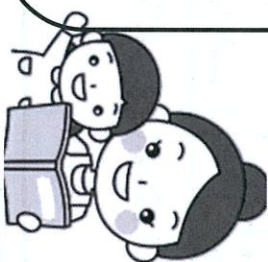
包括的性教育を知っていますか？

性教育と聞くと、生殖の話となってしまうようです。日本の性産業は、先進国なのに性教育は後進国といわれるほど、性教育の概念が遅れています。

「包括的性教育は」とは、ユネスコが中心になり2009年に発表した国際セクシヤリティ教育ガイダンスに沿った、世界標準の性教育になります。子どもたちが生涯にわたって健康で幸福な人生を自分で築いていく『生きる力』そのものを育むために、8つのコンセプトを軸に多様性やセクシヤリティを年齢発達段階に合わせたカリキュラムで継続的に学んでいきます。

8つのキーコンセプト

- ① 人間関係
- ② 価値観、人権、文化、セクシヤリティ
- ③ ジェンダーの理解
- ④ 暴力と安全
- ⑤ 健康とウェルビーイング(幸福)のためのスキル
- ⑥ 人間のからだと発達
- ⑦ セクシヤリティと性的行動
- ⑧ 性と生殖に関する健康



上記のように、人権をベースとした教育になります。

ですが、日本での教育の取り組みが遅い為、私たち大人がそのことを学んで

いません。性教育は幼児期からも求められていますが、すすめていく大人が学ぶことが重要だと考え、今年度は、職員に積極的に研修に参加してもらってきました。私自身も、昭和育ちなので性教育に対してネガティブな感覚がありますが、その価値観そのものも変えていく必要性を感じました。保育やご家庭での取り組みについては、少しずつできることから初めていきたいと思っています。

まずは、大人が学んでいくという事で、2月14日(土)の9時半～2時間程度の学習会を開催したいと思っています。職員の勉強会ですが、保護者の方にも興味がある方は、ぜひ参加してください。ただ、大変申し訳ないのですが、子どもの保育体制やお子さんと一緒に参加はできない事をご了承ください。日程近くなりましたら、お知らせの張り紙を、していきます。

署名のご協力をお願いします。

期限は、11月中旬までにしたいと思います。

今回のクラスだよりは、発表会の取り組みを内容に盛り込むため12月1日に発行いたします。いつもと、違いますがご理解のほどよろしくお願い致します。